



12人の議員からするどい質問

12月16日 子ども議会体験学習(議場)

平成25年度一般会計他フ会計の補正予算等を可決

例のののか 1の一部改正などを審議し、全て原案どおり可決しましほか一般会計他7会計の補正予算、本別町敬老祝金条平成25年第4回定例会は12月2日に開会し、一般質問 審議された主な内容は次のとおりです。

の一部改正本別町敬老祝金条例

行うものです。 年齢について一部見直しを 祝金の贈呈対象者及び贈呈 タウン計画に基づき、 する中で、 など社会情勢が大きく変化 近年の平均寿命の長寿化 第5期銀河福祉 敬老

廃棄物処理

満100 歳は変更なし

88 歳→85 77歳→廃止

歳

他の条例改正

- ・本別町税条例の一 部改正
- 例の一 本別町国民健康保険税条 部改正
- 関する条例の一部改正 本別町後期高齢者医療に
- 本別町介護保険条例の

一部改正 本別町立学校設置条例 0

改正 本別町使用料 条例の 部

般会計

詳しく説明を。 についての中身をもう少し 占 務費で、 ①塵芥処理費の役 廃棄物処理

B等有毒な廃棄物の処理分 はすべてなくなるのか。 ②今回のこの処理でPC

すが 器やコンデンサーは、 の指定容器に入れて保 質を含有している安定 8万4千円の内容で 公共施設から出 ①塵芥処理費84 ドラ た有

処理 り、 め今回補正しました。 消費税増税前に対応するた 9月から小型のものも処理 可能になったこと、 以前は大型のものしか 7 できませんでしたが、 設は室蘭市に唯 います。 道 内での また、 一あ 処

と思います。 ていませんので出てこない ものについては、使用され よってすべて処分できます。 今後、これら毒性の強い ②これを処理することに

ボート利用増本別公園ゴーム カー

検討する考えは。 と聞く。 が負担増になってきている 通安全協会ではガソリン代 えているなか、委託先の交 問 し、人員の体制がふ 26年度予算の中で 非常に利用が増 加

対応していく方向で進めて 答 ます。 話をして、新年度で 交通安全協会にお

問

街路灯維持

ると聞く。

入居者の方で支

たか。 でどれくらいの割合が減っ ようだが、 費が390万円ほど減った 問 自治会街路灯の維持 LED化により、 例年に比べ全体

象者に含めるよう考えられ

給基準に該当する場合、

捄

3パーセント減で、 績を比 以上電気料が減額となって います。 る前と、 較しますと、 平成 20年度導入す 24年度の実 約半分 5<u>1</u>.



LED化された街灯

の居 サ 宅介護と施設 1 ビス給付

介 護 したいと思います。 っていませんが、 答

灯

油

を使

用

されて

いない方は対象にな

今後検討

る考えはないか。 今後、このような伸びにつ が数字で見ると全体の8パ 問 セントくらいふえている。 当初から予算計上す 護のサービス給付費 居宅介護と施設 介



福

祉

灯油

小規模多機能施設(清流の里)

平成25年度 各会計補正予算

十成20十岁 台云引伸止了异							
	会	計	(補正額) _{補正後の額}	主 な 内 容			
一般会計			(2億4,017万円) 74億6,262万7千円	福祉灯油事業 介護保険事業特別会計繰出金(介 護給付費見込増による) 廃棄物処理 国保病院負担金(救急医療確保経費) 道路新設改良費事業費確定による 減額調整 消防緊急無線デジタル化事業本別 工事分			
特別会計		建康保険	(299万5千円) 13億6,060万3千円	人件費調整 滞納整理機構運営費 健康管理センターA重油、電気料			
	介護	ほ保険	(5,711万円) 8億8,024万3千円	居宅介護サービス給付費 施設介護サービス給付費			
		ービス事業	(-411万5千円) 2億7,807万円	人件費調整減 非常用照明修繕			
	簡易	引水 道	(-1,264万円) 1億6,082万9千円	人事異動に伴う人件費調整減 美里別簡易水道、勇足浄水場、仙 美里ポンプ場工事請負費事業費確 定による減額調整			
	公共	下水道	(106万2千円) 5億1,918万1千円	管渠・ポンプ所汚水ポンプ修繕 排水処理施設修繕			
水道事業会計			(-421万7千円) 2億2,198万7千円	人事異動に伴う人件費調整減 浄水場動力制御盤更新、第2水源 ポンプ更新工事事業費確定による 減額調整			
病院事業会計			(-2,953万7千円) 14億8,565万8千円	人事異動に伴う人件費調整減 電気料増、内視鏡修理、温泉加圧 ポンプ修理、電話交換機非常用バ ッテリー交換			

給付費等を推計し 付度予 途算 をしない り、 ています。 人口は 中計 実 それに基づいて毎年、 (績に基づいて補正を 上をしています。 がら実施計 で はサービスの給 サービス料の 頭をつく 見直し 年

議会 広報 うち、 部改正が可決されました。 ため、 委員会化がありました。 議 平成25年12月議会において、 広報特別委員会の常任、議会の運営の項目に、 会活性化の取り組みの 広聴常任委員会設置 成21年より継続検 議会委員会条例の 町との協議も整いま 討 0

> 広報広 りです。 た。 委員につ 聴常任委員会 17 ては次のとお

り常任委員会へ移見 行 月 しま 1 日 ょ

介護保険

事業計

広報広聴常任委員会議会広報特別委員会

から

3

年ごとに高齢

副委員長 委員長

笠原

久 静 武 徹 求 男 夫

真剣に議長と対話

会を訪れ、人口減気が開催されまり 題など本別町の将来像につ て、熱心に懇談されました。 西 が 11 月 それ、人口減や農業問の土蔵一朗さんが議 26 日 [に議] ました。 長との 対 美

議

長

ح

の

対

話

室 里 予定しています

私たちの住むまちの議会です どなたも自由に傍聴できます <u>あなた</u>も傍聴してみませんか

平成25年傍聴者数

	男	女	計
第1回定例会	33	12	45
(内ナイター議会)	(21)	(10)	(31)
第2回定例会	11	18	29
第3回定例会	18	3	21
第4回定例会	10	2	12
小 計	72	35	107
第1回臨時会	2	0	2
第2回臨時会	1	0	1
第3回臨時会	1	0	1
小 計	4	0	4
議会運営委員会	1	0	1
総務常任委員会	0	1	1
産業厚生常任委員会	1	0	1
小 計	2	1	3
予算審査特別委員会	6	0	6
決算審査特別委員会	1	0	1
議員協議会	8	0	8
町民懇談会	57	22	79
小 計	72	22	94
合 計	150	58	208

ふるさと納税とは

任意の地方自治体(都道府県、市町村)に寄付 することで、寄付した額の一定の額が税額控除さ れます。ただし、一定の制限や限度があります。

本別町においては、「個性あるふるさとづ 金」として受け入れており、寄付金の積立状 況は12月末現在高2,842万1,993円です。

を付

ふるさと納

幅に伸ばしてい

良識

を

5

た対 る例

応が必要 がありま 税額を大

は当然

で

すが、

地域を応

う本来の

趣旨を堅

お

7

付の

受け入

れのみで 町におい

すが、

他

現在、

本

ては、

寄

町

村では特産品送付の「特典」

る活

用

発展のため

他

町

づくり寄

付

金条例」

のさらな

している「

個性あるふるさと

に結び

つ

けた本

一町で実

施

保

議

ふるさと

制

村で実施し

は付

など発展

的に取り ている特

対組む考える産品の送

ないか伺います。



4名の議員から6問

ふるさと納税制度 特産品の選定など含め、今後検討しま 本別応援団を

阿保静夫議員

特産品 とによって、より多くの 行う考えはないか伺います。 応援団をつくるような対応を を寄付者に送付するこ 本別

ことを踏 特産品のPRにつながっている より多くの寄付が集まったり、 たいと考えます 選定など含め、 まえ、 他町では特典 寄付金額、 今後検討し 無制度に 特産

11

しては、

では、平成27年度の④公共施設の料金に

つきま

見

直

円を予定しています。 中学生は一食8円増の 生では一食7円増の235

2 7

9

も含めて検討しています。



ふるさと寄付も活用された図書館

えているか。 のように進めていくのか。 道・下水道料金についてはど ③ 子

に対処できるよう検討協おいて、税率改正に対しる。 ①予算編成会 ています。 改正に対し 会議に 協 適切 議



基本的にはな えています きはできな



高橋利勝議員

を検討していく考えです。

③給食費については、

学

改正

による影響

0 料 料 金

金

改

定

水道

· 下

水 額 道

は

税

率

高橋議 公共料金 ます。 員 0 あ 消 費税増 り方につ 税 に 17 伴う て伺

てどのように考えているか。 ② 町 ①公共料 民全体にかかわる水 金 0 対 な応につ 41

税増額 高橋議

0

転嫁をしない

で

据 消

え

員

公

共料金への

費

置く考えはない

給食費についてどのように考 供たち全般にかか わる

髙

てどのように考えているか。 ④その他の公共料金につ

> に難しいです。 部分を転嫁しな 橋 町 長 玉 税ですか のは 基 ら 本 税 的 0



浄水場 (東本別)



黒山久男議員

箇所が多くあります。 振動問題や舗装破損に 行や除雪、 1 故も出ています。 町道 舗 大型車両 張道路 通 冬 0

山

議

かのりル ように捉え、 ま の② 伺 います。 す。このような現状をど 持ち上がりやへこみがあ止水栓や下水道マンホー 対応して

ます。

抜

本的な整備が必要と思われ

よ行道

時

0 歩

る車両事

箇 草 3 7 されず草道となっている 町道舗 があります。 伺 、ます。 装道 路に その対策に おいて、

です IJ アフリ は 踏切の 非常に 1 の改良含めて順次に難しいのが現状)抜本的 化など、 解消とい 安心し

> ら今後、 助事 います。パトロールを強化し、 て通れる道づくりに努力し のないよう、それぞれの補②道路の安全通行含めて支 修作業を実施していきます。 業を積極的に活用しなが 進めていきます。

出ないようにしっかいただき、安全運行 思っています。 進 ③ 地 めていきたいというふうに ないようにしっかり整備 域の皆さんの の整備を開始が



補修が望まれる町道 (柏木町)

> 積み増しなどを や安定化基金の 特例措置の継続 して保険料軽減

が必要だと考え ますが対応は

算の数値ですが [橋町長

後期高 町、十勝としても共通認識で頑張る 担 減

算は 以道 阿 広域連合によると、 保議員 後期高齢者医療 来年度

示しているとのことです。全廃を目指し、縮小の方針料の均等割の軽減特例措置 廃を目指し、縮小の方針 国は現在行ってい る、 措置の 保 を 険

について何います。 ①今後、本町における影 響

②自治体とし

ても道、

国に対

なると仮定した場合、平成25年 保険料が総体で11:05%増に 増となります。 万円、一人年間5,211円の 度で計算すると町全体で828

取り組まなければならないと思道副連合長としても共通認識で すもの。 っています。 置の廃止は高齢者の生活を脅か ②大幅な保険料の増と軽減措 町、 十勝はもちろん、



どうなる後期高齢者医療保険

世農

業

答う後も学習の場として提供していきます好評な農業塾の今後は

外にTPP てい 者不 み \varnothing 7 - 足を抱 ついて伺います。 農業振 くのか懸念されます。 え、 問題、 興のための 本 年別町の 今後どうなっ 内には後継 農業は 取り 組 改

。
が、現状と今後の取り組みして農業塾を開催していま①現在、担い手の育成を目

す指

す 経 模 \mathcal{O} 話 の酪 乳業会社 が、 影響は出 を聞きま 営転換の 0 農経営者 縮 本町 小小、 規

農業塾風景

な

41

直売が人 してさらに積極的に 考えはないか。 本町でもまちおこしの一環と 産物の加工、 産館 ③ 各 いや道の 市町村 気と 乳製 1の顔 駅では地元の農 なっています。 ともい 品、 取り組む 野 7菜の える

2

近

応していきます。 ②乳業会社に影響の出ない

受していません。 まれていますので、今後も応産物の販売が積極的に取り組お菓子、さらに生鮮野菜や農お菓子、さらに生鮮野菜や農や地元で製造された加工品、の過値の駅の売店では、パンのでは、パンのでは、パンのでは、パンのでは、パンのでは、パンのでは、パンのでは、パンのでは、パンのでは、パンのでは、パンのでは、パーのでは、パーのでは、パーのでは、パーのでは、パーのでは、パーのでは、パーのでは、いません。

いて伺います。 スによる農林被害防止策につ**小笠原議員** エゾシカ、カラ

の捕獲計画数は。
①本別町鳥獣被害防止計画

も、駆除した死骸、残渣処理隊規則の運用内容は。 ②本別町鳥獣被害対策実施

す 26 髙 1 橋町長 る計画です 年 4 害鳥獣捕獲員、 町鳥獣被害防 0 度まで、 頭、 ① 平 成 カラス 年間、 1、エゾシカル24年度から 止実施隊 30 駆除員) 羽 を 捕 員 獲

があります。の減免措置(2分の1)などっていただいており、狩猟税して、猟友会の33名の方に担して、猟友会の30名の方に担

ます。

③埋設が難しい期間は、銀の分をしていますが、今後有がカリーンセンターでの焼却がのが、場合のでは、銀

必要があると認識しています。有効活用について、検討する定される見込みで、その後、ゾシカ対策条例(仮称)が制がシカ対策条例(仮称)が制める。



増え続けるエゾシカ

ました。 4 回定例会では5件の意見書が提出され原案可決され 意見書の要旨は、 次のとおりです

要旨掲載

定に反対する意見書特定秘密保護法案の 制

かねません。将来に禍根を取材の自由を著しく制限し権利や表現・言論の自由、にされません。国民の知る 特定秘密なのかすら明らかきるもので、国民には何が政府が恣意的に秘密指定で同法案は、特定の情報を 定はしないよう強 残すものであり拙速な法制

高橋利勝

、求めます。

の確立を求める意見書2014年度地方財政

府は、 るよう強く要望 う地方交付税総額を確保す 確に見積もり、これに見合 する」とされているが 画と実質的に同水準を確保 平成25年度地方財政 地域の財政需要を的 đ 政 計



提出者

進に関する意見書高規格幹線道路整備促

意道 見州

書制

導入に反対する

する。
次の事項について強く要望 期着手を実現されるよう、高規格幹線道路整備の早

提出者

の町村においては、事実上道州制導入は、ほとんど

ついて早期に整備着手するしない」としている区間には図問のうち、「当面着工走線)新直轄方式による整 こと。 『区間のうち、「当面着工線)新直轄方式による整北海道横断自動車道(網

ては道州制の導入をただちるものであり、政府においしての国力の増強につながることが、ひいては全体と

取り止めるよう

高橋利勝

個々の自治体の活力を高めな自 治体 の存在 を認め、それが高くなります。多様の合併を余儀なくされるお

提出者山西二三夫是間(延長約51㎞)「足寄ー陸別町小 小 利別

を求める意見書の対議を求める意見書の表示では、 の確認 並能

すること。 ②ケアマネジ ①現行の予防給付を維持 メントを強

います。

慮した所得要件とするこ 継続的負担となることを考 化すること。 ③所得基準は、 長期的

財政措置を講ずること。 遇改善・人件育成・確保の 定・改善策を進め の推進は現状を検証し、 ⑤地域包括ケアシステム ④介護人材確保には、 改 処



議会用語の解説

討 論

ます。 る者や、 討論」「賛成討論」 対して、議員自身の賛否の せる目的があります。 意見表明であって、 者を自己の意見に賛同さ 議題になっている議 自己の意見に反対す 賛否を決めていな があり 反 案に 対

> や意見書など)に反対の討 本別町議会ではこれま 主に行われる討 次に賛成の討論、 賛成と続けられます。 (提案された議 論は、 更に 玉

どに対して討論が行わ 反対、 町が提案した条例改正、 初に原案 などへ要望する意見書案な れ 7



12月16日、中央小学校6年生のみなさんが、 社会科の学習で議会を体験学習しました。

12人の子ども議員から、「議員は本業か、副業 か」という、するどい質問のほか、議会や町政につ いて12問の質問がありました。

行政報告

報告がありました。(抜粋)町長、教育委員長から行政 長、 第4回定例会において、

第4回定例会

敬老祝金の贈呈の見 田 長 直

う年 答申を受けました。 歳についてはまだ長寿を祝 すべき」等の意見が出され、 77歳に対する敬老祝 命 止するべきである」との り会議におい 本 年別町健 ほ 齢ではないのではない が かのサービスを充実 延びている中で、77 康長寿の . て、 「 平均 いまちづ 金は

止 が ましたが、 男性 本目標としていることか をすることにしました。 歳であることから、「77 この間、 また、「88歳 の見直 に対する敬老祝金は廃 タウン計 79 づくりの推進」 0 現在の平均寿命 検討を重ねてき しについて、 歳、 」に対する 画の 女性 活動 86 銀

> した。 歳」に変更し、 月 つから 現 実施することにしま 行 0 88 平成 歳 を 26 年 1 85

して実施していきます。 1 0 0 歳につい 7 は 継 続

域十 뾜 向にけお た検討 経防 過広

皆様に示し、ご意見をお伺営計画(素案)」を町民のける意見等を踏まえ、「運 今後は、 指す予定となっています。 市 までに運営計画の策定を目 17 7 しながら平成26年3月末 第 町 素案内容が確 3 回 長 各市町村議会にお 会議 定例会以降、 などに 認され、 月

事業としていましたが、本 平 業債」による実施を計 町 年 有 年 利な 実 度の予算化により財政上 ·成27年度整備工事とは別 "村が「緊急防災・減災事 度 一事費 7, 緊急事業(共通波)と 起債を うます。 4 負 (活動 額 5 活用 本町分の整 波)に分け 万 6 するた 画し、

> は平成 合計 41 なっており、 26年度は過疎債を予定 、ます。 成 1 26 25 年 億 6 2 2 年 度 - 度緊防 3, 財 1 源 万 6 につい 債、 6 7 千円 万 平成 L 7 7



現在の119番を受ける電話機

支の訪障 給特問が に別サい つ地 | 者 地一者に対して加えて加える。 算事に 金業おの者け 未へる

ジタル化について管内全市

次に、

消防救急無線のデ

ろ、 ず ら、 たもの 談サー も調査、 きましては支給決定を行 度のとおり 聞 先 報 訪問 道によ 0 平 0 成 24 年 4 小 ビス分については 成24年4月からの相 確認を行ったとこ 系の 樽 平 成 り、 加 市 サー につ 算を行って され 21 直 - ビスに 年4月 ちに 17 てい ての 本 わ つ か き 制 町 新

> した。 かっ たことが 判 明 17 たし

ま

事業者 で 13 人、 ころです。 4, で、 平成25年 おいて速やかに支払うよう つきましては、 北海道と協議 ・ビスは 3 延べ34 算を 1 への 2 円 給付 10 平 行 未 ·成 月 う 水払い 4件、 21 年 4 をしていると 額は20 までの の見 現行予算に き 給付金に 込みで、 訪 実人数 52 月 間 8万 力月 か 系 5 +

得

たところです。

論

を

と再発防止に向けて最善 努力をしてまいります。 サービス事業 さらなる、 0 障 が 的 配確な運 11 者福 営 祉

教育委員長

仙美里中学校の統合

してお は、 どを実施しています。 閉校記念の小中学校合同 学校閉校記念事業協賛会で よび閉校記念特別講演 応 の経過につい 会、 しい 平成24年9月定例会以 今年度、 各種記念事業を企 り、 体験学習、 学校行事では、 て、 最後の年に 仙美里· 文化祭お 会 運 画 相 中 降

仮に向け

ては、

記

解をいただき一定の結が、保護者の皆さまの T 0 L バ も、 ス路 また、 合いを などを予定して 建 保護者の皆さまのご了 統合検討協議会と話 線 お (の運行などについ統合後のスクール) よび惜別の 記 行っていました 念 0 います。 作 会 成、 0 開 記

学べる環境づくりに最 り、統合先となる本別中 校に通えるよう、 力していきます 子どもたちが今までど 安心して 学 お



閉校される仙美里中学校

と御

影

小学校の2校に

行 政 視

務常任委員会

査日/平成25年11月12~13日

の土地

の

利

用についる キララン清 軽町生田原宿泊 施 設

決定。 るようにとの強 宿 行 校 17 7 ての 事、 て、 整備することで昭和62年 泊 0 校 旧 住民 後のの 生田 型 7 面影を残した活用を図 公民館 0 利 検討の結 校区清里地域から学の校舎の利活用につ)交流研: 原町清 と懇談会を数回開 用 や各 の代 里小 修施設とし 種 い要望があ ?替施設と 自然体験 自治会 中学校

の ブ 宿 ロ 平 レック造 成 2 が **年** 5 可 で最 月 開 高 70 設 5 木造 80 人

2 水町

は、 平平 昭 成14年に、平成18年成12年には8校に。 和 複 児 31 童数の減少ととも年15校あった小学 式 A校6校を清水小年に、平成18年を た小学

> 父母 統 \mathcal{O} 基本的 合 合 を対象に懇談会を開催 することで教 率直な意見を聞く中で な考え方を決定。

て、 員会」を設置。 とした「閉校施設等検 による地域説明 討を行うため、 施 設の 役場内に助 有効活 会と並 役を委員長 教育委員会 用 を 図 行し 討 る 検

閉校施設の主な活用 状 況

法人設 制高 ☆小規模多機能サービスの ☆北海道芸術高等学校 人設立。 構造改革特区による通 校。平成18年4月開校。 地域 住民自らNPO 信

所。 他 に展示施 設 地 域 集 会

まとめ

多くの につい 11 中 年 3 となってい は 対 今後 重 学校の、 話 両 一要な 町とも 悔 月に閉校になる仙 が重視され 住民 、ては、 の利活用については、 41 課題だと思い 0 まし な 閉 閉校後の 組 地 17 校 組織と話 た取 域 活用方法 後 住 0 平 り組 利 民 利 ・ます。 との し合 美里 成 活 活 用 を 26 用

キララン清里での研修

生常任委員会

調査 日/平成25年11月5日 冠町

に域 (活性化 ついて 再利 **へ**の 取り組むの み

売い、知べ、 国で初めてインターネット売却への取り組みは、全 利 用 民間活力による学校跡 7校にすることを表明し、 オークションでの 再利用の検討を始めました。 用が するとして7 平 成16年に小学校 成22年までに6校 る 1 まりました。 校は 募集を行 全て 町 9校 が 0 再 地 再利を 0 を

まと

査

日

平成

25

年

11

月

日

(伊達市)

ならないのではと考えます。

つくり上げてい

か

なけ

れ

ば

いました。 づいた取り! が 再雇 利用 用 0 事 面 業 組 あ で は、 り、 3 所 が で なされ 就 地 地 地域に根 心臓される方 7

ゥ ェ

ル

ーフード構

想

につい

て シ

調査日/平成 ホームおうるの郷) 冠 町・ 株TMS有料 25 年 11 月6 老 日

取り組みについる。 営と各 11 莉 用し て 種た

人ホームおうるの郷取得。以後、住宅町 者 をそれぞれ開業して 老人ホーム (入所者10人) 1 生 23人)、 利用事業で 東川 ム (入所者29人) や軽 -成21年に新冠町学校 特別養護老人ホ 住宅型有料 二小学校 郷 います。 (入所 費 老 を 再

まとめ

外観や木のぬくもりなどが にあっていると感じまし 旧東川 か」と思うぐらい福祉施設しのために建てた学校な 小学校は、校舎の た。



おうるの郷での研修

伊 K 構 達 市 は ーウェ ル シ 1

伊達市での研修

を ることが、 である1次産業を活性化す をコンセプトに、 な 実施しています。 がると位置づけ各種 想 地域活性 豊穣 基幹産 な食材)」 化につ 事 業 業 フ

いへ地 品 食 の取りに ます 0 材のメニュ ハウス団地の整備、 ブランド 組 指 してイイ みが 一開発、 化、 行 ・チゴ栽芸 なわ 新 たな加地 れ 培産工元

まとめ

目 畜 恵言 宝 ま わ 庫だと感じました。 産 伊 物 れるほど温暖な気 達 通しており、 など128種 市 野 は 菜、 北 水産 0 湘 物、 食 類 南 0 材 候 品農 に 0



奥山さんは、小松島市選奥山さんに話を聞きました。 来られ、議会を傍聴されたる小松島市から職員研修でる小松島市の友好都市でもあ

が早いです。しています。日が落ちるのりま常に寒く、空気が乾燥を別の印象を聞くと、

度目だそうです。

され、北海道に来たのは2挙管理委員会事務局に勤務

と「ヨガをすること」との趣味についてお尋ねする話されました。

ビューに答えてくれました。

かしていきたいと、インタ小松島市のまちづくりに生

本別で経験したことを、

したが、

多くの町民の方が

合に出席させていただきま

いろいろなイベントや会

集まっていらっしゃって

生懸命に取り組まれてい

議会日説

〔12 月〕



2日 第4回定例会、議員協議会、 産業厚生常任委員会

6日 議会運営委員会

10日 本会議(一般質問)、議員協議会、 議員会役員会

11日 本会議(議案審議)、 議会広報特別委員会

16日 子ども議会体験学習

25日 池北三町行政事務組合定例会 (足寄町)

26日 議会広報特別委員会

〔1月〕



** ** ** **

300

36

**

300

10日 広報広聴常任委員会

17日 広報広聴常任委員会

議員協議会

22日 議会運営委員会

28日 産業厚生常任委員会所管事務調査

30日 総務常任委員会所管事務調査、

えてくれました。くださいます」と笑顔で答みなさんがやさしく接してるところが印象的でした。

**

*

**

*

36

36 (%

執行者と議会の両輪で行うあいり答弁していました」っかり答弁していました」うでしたし、執行者側もしうでしたし、執行者側もしかが答がしたいました」があることは、「質問される議員の方は、めてだそうです。

そうで、 です。 忙しいときは、 らは多忙のため、 できていないそうです。 ていた米作りを続けてい 職してからも、 人家族。 ことです 家族構成は両親と弟の お父さんが定年退 田植えや稲刈り 本別に来てか 手伝うそ 兼業で行 ほとん تع の る つ 四

議会傍聴は本別に

来

て

町民懇談会の日程について

町民懇談会は、4月15日(火) ~18日(金)のうち3日間で開催の予定をしています。

多くの町民の皆様の参加をお 待ちしています。